

# ソーシャルデザイナーの定義

より良い社会作りに貢献し、その社会が最大・最高に機能し、住民の生活に資するシステムをデザインする人をソーシャルデザイナーと定義する。

次世代リーダー =

ソーシャル

デザイナー

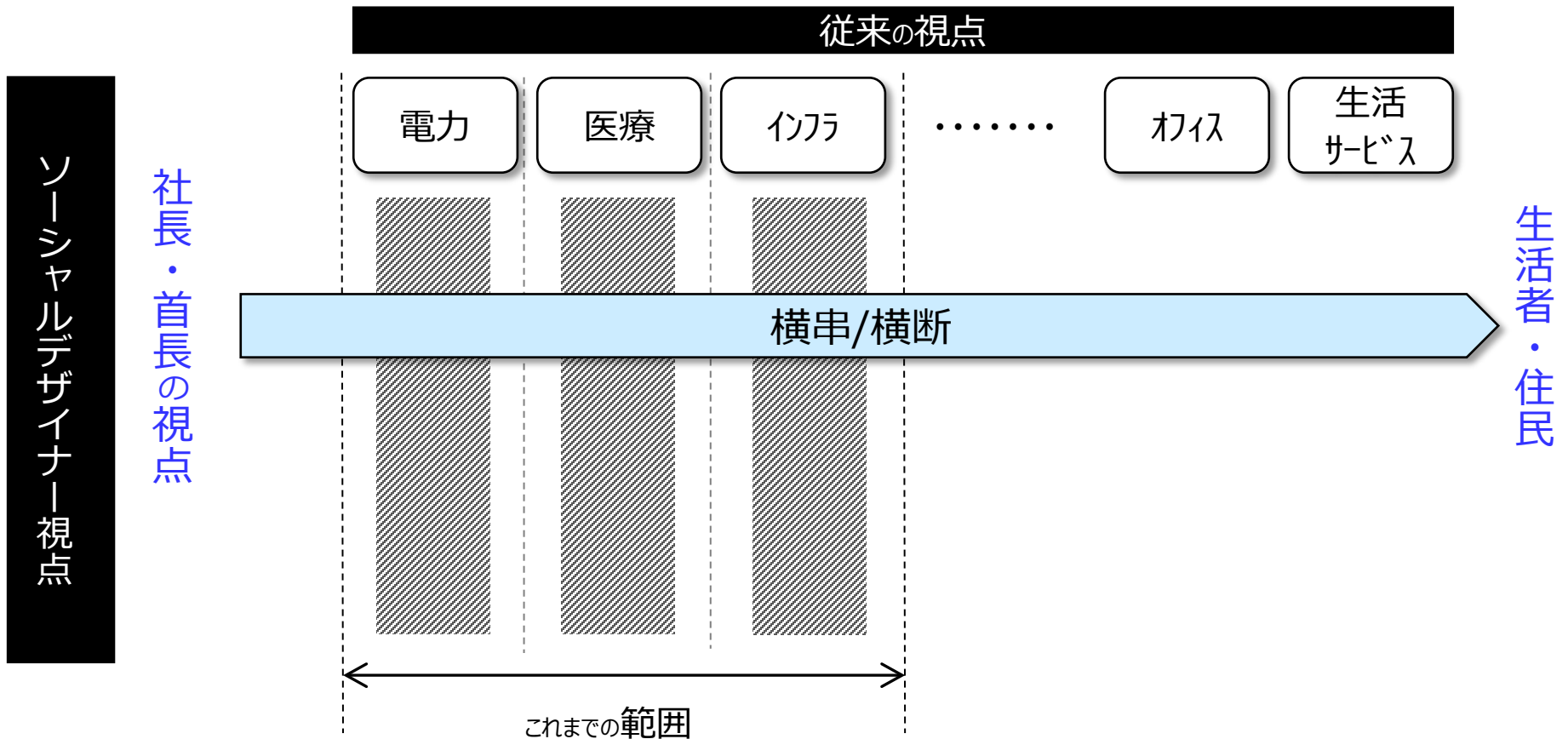
- ・風土
- ・文化
- ・サービス
- ・公共事業
- ・人々
- ・通信
- ・IT
- ・法律
- ・条例
- ・資金
- ・情報流通
- ・啓発
- ・住民参加
- ・他

- ・課題設定
- ・課題の仕組み分析
- ・解決策立案
- ・関係プレイヤーのWin-Win設定
- ・事業企画
- ・運営体創出
- ・他

# ソーシャルデザイナーの視点

ソーシャルデザイナーには、視点の転換が必要となる。

図表. 営業視点の転換



# ソーシャルデザイナーの役割

ソーシャルデザイナーは、自治体の首長と対等に地域について議論し、企業と協働し、その地域のシステムを構想し作り上げ、企業のビジネスを最大化する。

図. 企業のソーシャルデザイナー

従来

今後

